

令和7年10月1日

各報道機関 御中

青森県総合政策部統計分析課

令和7年度青森県統計グラフコンクールの審査結果について

県では、統計の普及と表現技術の向上を目的として、標記コンクールを毎年実施しています。
今年度については54点の応募があり、審査員による厳正なる審査を行った結果、別紙のとおり入賞作品が決定しましたので、お知らせします。

また、下記により表彰式及び作品の展示を行いますので、当日の取材及び報道につきましても特段の御配慮をよろしくお願いいたします。

記

1 入賞作品

別紙「令和7年度青森県統計グラフコンクール 審査結果」のとおり

2 表彰式等

- (1) 名 称 第64回青森県統計大会
(2) 日 時 令和7年11月14日(金) 13:00～
(3) 場 所 八戸市 SG GROUP ホールはちのへ (八戸市公会堂)

3 作品展示

別紙「令和7年度青森県統計グラフコンクール入賞作品展(予定)」のとおり

報道機関用提供資料	
担当課 担当者	統計分析課 管理・普及グループ 総括主幹 岡村 郁子 主事 棟方 咲帆
電話番号	内線：2177、2179
	直通：017-734-9165
報道監	総合政策部 次長 田澤 謙吾

令和7年度青森県統計グラフコンクール 審査結果

「青森県統計グラフコンクール」は、県民の皆様に統計と親しんでいただき、統計の表現技術の向上を目的として、青森県教育委員会の後援を得て、青森県と青森県統計協会が共催で実施しているものです。令和7年度は6部門で募集を行い、54点の応募がありました。

審査の結果、知事賞2点、入選5点、佳作5点の入賞作品、1校の指導優良校及び3校の奨励校が決定しました。また、青森県統計協会から贈られる青森県統計協会会長賞1点、奨励賞3点の作品が決まりました。

[第1部] 小学校1・2年生の作品

賞	表 題	学年	氏 名	所 属
佳作	すきな べんきょう しらべ	2	かきざき さくと 蠣崎 桜都	青森市立合浦小学校
		2	さとう あけひ 佐藤 明陽	青森市立合浦小学校
		2	おだ ゆい 織田 結衣	青森市立合浦小学校
		2	とりやべ ひな 鳥谷部 陽風	青森市立合浦小学校
統計協会 奨励賞	読書グラフ 人気のむかし話はこれだ！	2	にいやま とあ 新山 叶空	青森市立合浦小学校
		2	しまもと そうじ 島本 創司	青森市立合浦小学校
		2	みかみ ゆうへい 三上 雄平	青森市立合浦小学校

[第3部] 小学校5・6年生の作品

賞	表 題	学年	氏 名	所 属
知事賞	命を守るヘルメット！	6	むかいやち ももこ 向谷地 桃子	青森市立篠田小学校
		6	みかみ りりか 三上 莉々香	青森市立篠田小学校
入選	睡眠を大切にしよう！！	6	かがや ゆうせい 加賀谷 勇成	青森市立篠田小学校
		6	たなか ゆいと 田中 結仁	青森市立篠田小学校
入選	親も子も満足できる 家族団らんを作ろう！	6	おおさわ あやか 大澤 朱夏	青森市立篠田小学校
		6	いしづか ゆな 石塚 結菜	青森市立篠田小学校
佳作	私たちの大切な海を 汚染から救おう！！	6	くしびき ゆうと 櫛引 優翔	青森市立篠田小学校
		6	たなか しゅう 田中 柊	青森市立篠田小学校

[第4部] 中学生の作品

賞	表 題	学年	氏 名	所 属
知事賞	日本の稲作が大ピンチ！？ ー今私たち・社会にできることー	3	たけうち すい 竹内 翠依	弘前大学教育学部附属中学校
		3	ひがくぼ のあ 日ケ久保 乃愛	弘前大学教育学部附属中学校
入選	数字で読み解く百人一首 知れば知るほど覚えやすい！	1	べつみや しろう 別宮 志郎	弘前大学教育学部附属中学校
入選	「支え合う青森県 認知症とともに生きる社会」 ～あなたが認知症サポーターになれば未来は変わる～	2	おおた こね 太田 心寧	弘前大学教育学部附属中学校
佳作	インバウンドの国別調査	3	たかはし ゆうか 高橋 佑佳	青森市立浦町中学校
佳作	L e t ' s スポ活！！ 今よりちょっと元気な私へ	3	よこた きより 横田 心俐	弘前大学教育学部附属中学校
		3	すずき あん 鈴木 杏	弘前大学教育学部附属中学校
統計協会 奨励賞	医師の数はたりないといえるのか	3	はらだ しおり 原田 栞	青森市立浦町中学校

[第5部] 小中学生のパソコン統計グラフの作品

賞	表 題	学年	氏 名	所 属
統計協会長賞	青森空港からもひとつ飛びで行ける国～韓国～ 日本との共通点はあるのか？	2	むろや ゆうせい 室谷 悠惺	弘前大学教育学部附属中学校
入選	スマホと私達、その便利の代償は？	3	とさき しおり 戸崎 滋央里	八戸市立東中学校
佳作	八戸市の10年間の夏の暑さの変化 どうなってる・・・??	6	みずの こうたろう 水野 康太郎	八戸市立根城小学校

[第6部] 高校生以上の作品（手描き・パソコン）

賞	表 題	学年	氏 名	所 属
統計協会 奨励賞	男性の肥満が増加！？ ～BMIから読み取れる日本経済の特徴～	3	あらさわ れいか 荒沢 玲華	青森県立八戸高等学校

[指導優良校]

- ・青森市立篠田小学校

[奨励校]

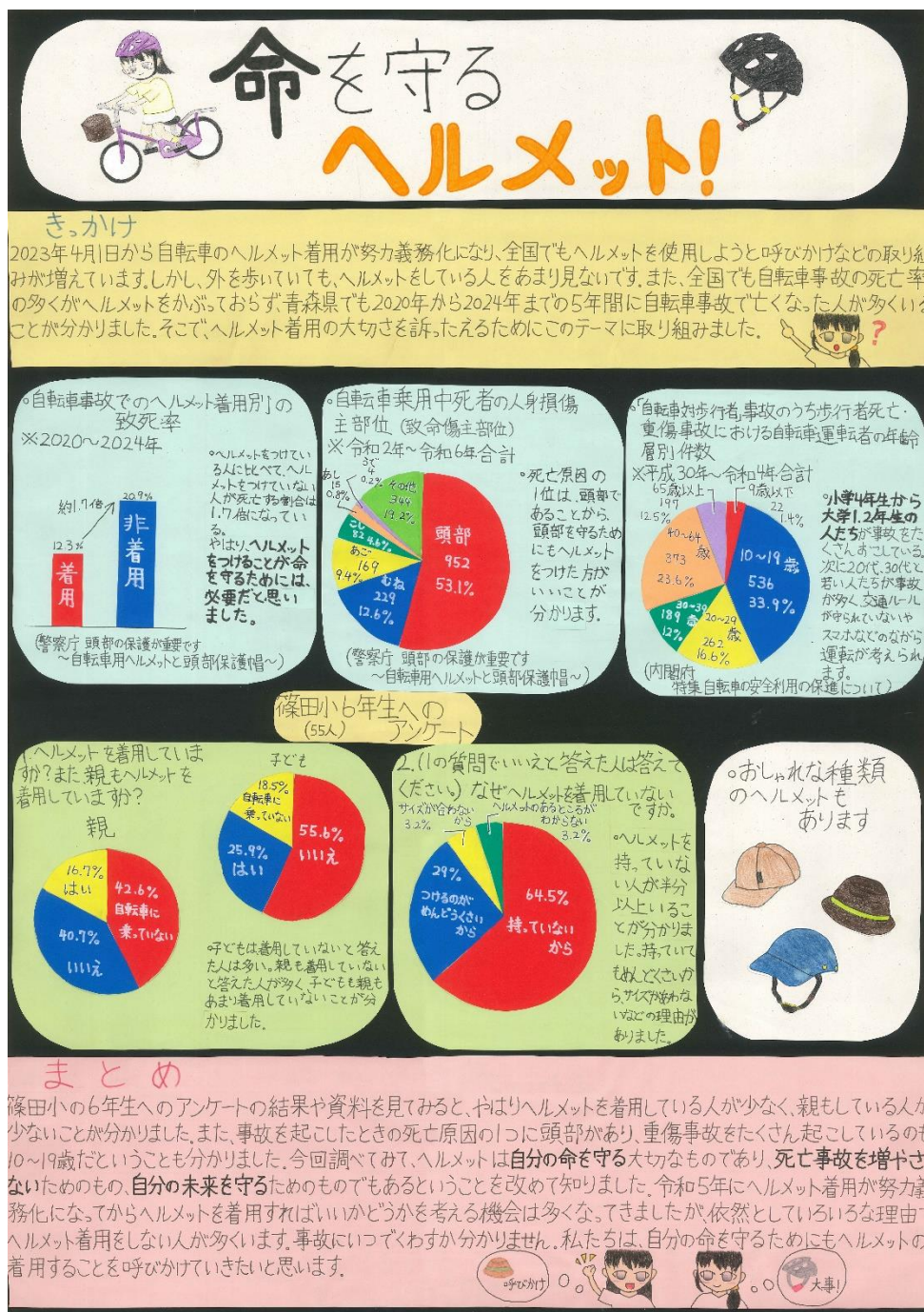
- ・青森市立合浦小学校
- ・青森市立東中学校
- ・八戸市立東中学校



「命を守るヘルメット！」

青森市立篠田小学校 6年

向谷地 桃子さん、三上 莉々香さん



【講評】

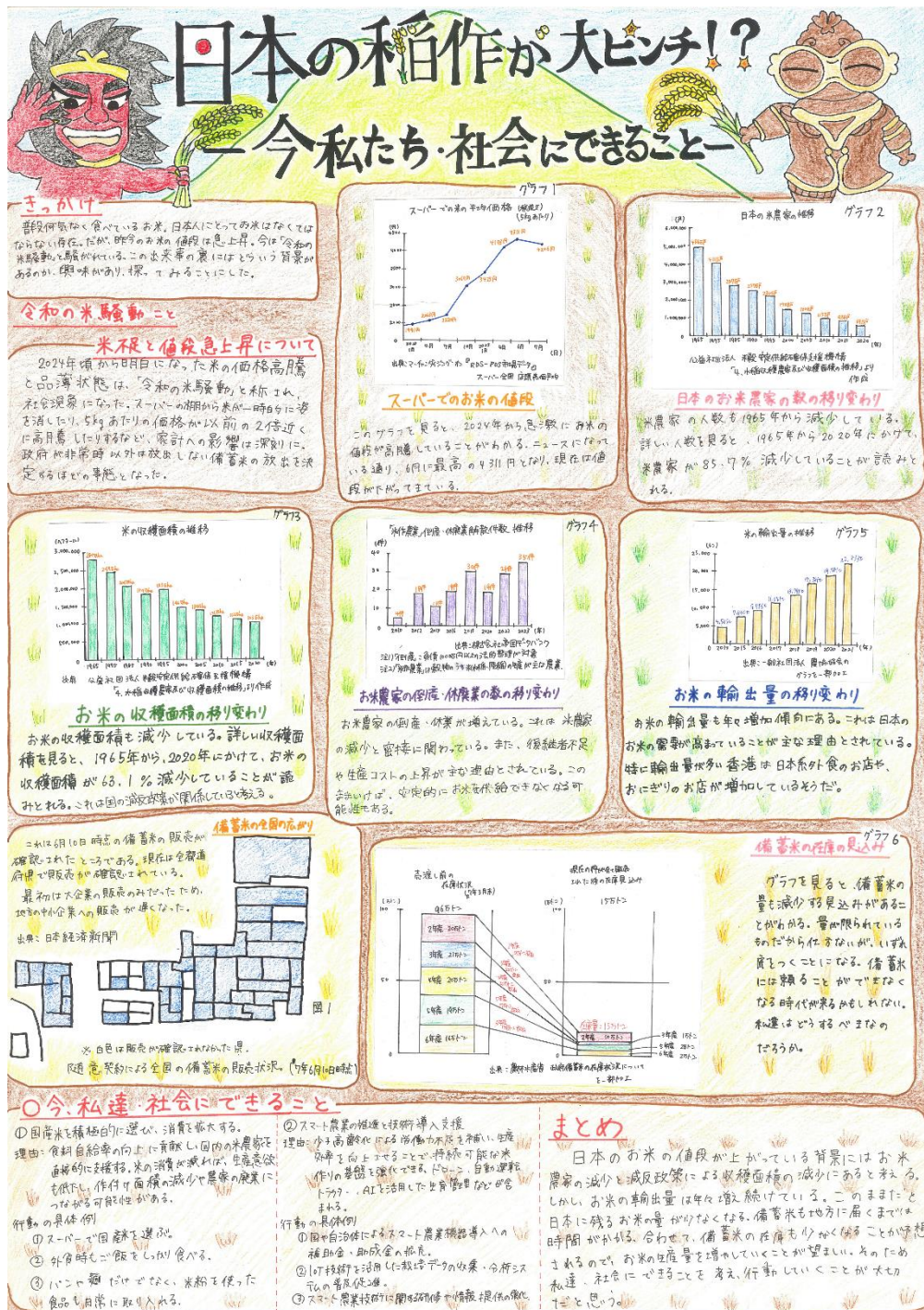
2023年4月1日から自転車のヘルメット着用が「努力義務化」となりましたが、本県は着用率に課題があり、とても重要なテーマを選択しました。データの各項目の割合を把握しやすいように円グラフを中心に、見やすく丁寧な文字で書き表すことができ大変立派です。自転車事故における致命傷主部位、死亡・重傷事故を起こしている割合が多い年齢層、本校6年生のヘルメット着用率から、死亡・重傷事故が身近で起こる可能性があることを強く理解することができました。「命を守るためにヘルメット着用を呼びかけていきたい」と今後の取組を述べることができ、素晴らしい作品に仕上げました。

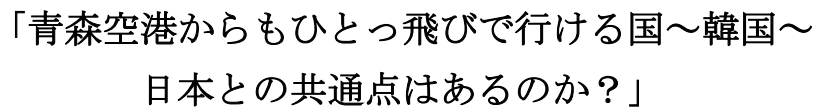
(評：青森県統計グラフコンクール審査員 松浦 清晴)

「日本の稲作が大ピンチ！？ー今私たち・社会にできることー」



弘前大学教育学部附属中学校 3年
竹内 翠依さん、日ヶ久保 乃愛さん

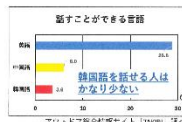
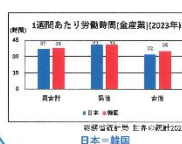




青森空港からもひとつ飛びで行ける国～韓国～ 日本との共通点はあるのか？

僕は夏休みに韓国を旅行した。韓国は日本と同じような天気で、町並みも似ていて、多くのところで日本語も通じたので、まるで日本にいるような気がして、韓国に親しみを持った。そこで、日本と韓国をいろいろな面から比較してみた。

青森とソウルの気候は似ている



・日本と韓国ではライフスタイルが似ており、高齢化と少子化という共通の課題があるが、**日本では高齢化が、韓国では少子化**がより顕著だった。
 ・日本と韓国の未来に光を差すのが、**韓国では約50人に1人が日本語を学んでいて、日本語が通じやすい環境**にあること。
 ・一方で日本には韓国語を話せる人は少ない傾向にあった。
 ・両国とも1人暮らしの人が増減はセッカラー、駅駅とも増減した数値をしつとも近年では日本が勝ち組であった。
 ・**日本と韓国が類似点、相違点を把握して、お互いに尊重しながら交流していくことが大切**と考えた。

(評：青森県統計グラフコンクール審査員 相馬 伸吉)

令和7年度青森県統計グラフコンクール入賞作品展（予定）

令和7年度の入賞作品（佳作以上、奨励賞は含みません）の展示を行います。
※いずれも入場は無料です。

場所	八戸市 SG GROUP ホールはちのへ（八戸市公会堂）
日時	令和7年11月14日（金） 第64回青森県統計大会 12時30分～15時30分

場所	青森県総合社会教育センター（1階 ロビー）
日時	令和7年12月1日（月）～令和8年1月6日（火） 9時～19時 ※初日は13時から

場所	八戸ポータルミュージアム はっち（2階 ギャラリー2）
日時	令和8年1月9日（金）～令和8年1月12日（月・祝） 9時～21時 ※初日は13時から

場所	ヒロロスクエア（3階 イベントスペース）
日時	令和8年2月5日（木）～令和8年2月8日（日） 9時～21時 ※初日は13時から